

# 芸能のまち きたかみ

## 50年の軌跡⑨(平成17年～22年)



①まつりを盛り上げるお祭り広場公演(第45回)②炎天下の中行われた詩歌の森鹿踊公演(第47回)③まつりの最終日を飾るトロッコ流しと花火の夕べ(第49回)④第50回ポスター



◎参考資料：北上・みちのく芸能まつり実行委員会『炎の伝承 北上みちのく芸能まつり』の軌跡(平成11年)

まつりが円熟期に入り、商店街公演は市内幼稚園や保育園などの育成団体の発表の場として定着。民俗芸能の保全伝承活動が一層の広がりを見せる。

第45回(平成18年)は、記念のまつりとして、「東北の魂、集う」をテーマに行われた。日程も今までの8月7～9日の日にち固定から、8月第1土曜日から3日間の開催へと変更。第43回から行われているさくらホール公演は二日間の公演に充実させ、大勢の観客を魅了した。

第48回は、前夜祭的な意味もあつた護摩法要をまつりの初日の午前中に変更した。

50回という大きな節目を前に行われた第49回は、近年では最多の127団体が出演。45回で変更した休日型の日程も定着した。

民俗芸能の保存伝承として始まったまつりは、昭和37年から数え50年の歴史を積み重ねる。毎年、多くの人を魅了し続け、今や他に類を見ない民俗芸能の祭典として成長。そして、いよいよ8月6日から50回という節目のまつりが開幕する。(完)

まつりが円熟期に入り、商店街公演は市内幼稚園や保育園などの育成団体の発表の場として定着。民俗芸能の保全伝承活動が一層の広がりを見せる。

第45回(平成18年)は、記念のまつりとして、「東北の魂、集う」をテーマに行われた。日程も今までの8月7～9日の日にち固定から、8月第1土曜日から3日間の開催へと変更。第43回から行われているさくらホール公演は二日間の公演に充実させ、大勢の観客を魅了した。

第48回は、前夜祭的な意味もあつた護摩法要をまつりの初日の午前中に変更した。

50回という大きな節目を前に行われた第49回は、近年では最多の127団体が出演。45回で変更した休日型の日程も定着した。

民俗芸能の保存伝承として始まったまつりは、昭和37年から数え50年の歴史を積み重ねる。毎年、多くの人を魅了し続け、今や他に類を見ない民俗芸能の祭典として成長。そして、いよいよ8月6日から50回という節目のまつりが開幕する。(完)

### 北上信用金庫 ATM 休止のお知らせ

当金庫では、コンピュータシステムの更改のため、8月7日と9月17～19日にATMを休止させていただきます。これらの日は、終日ATMがご利用できませんので、お引き出し・お振り込み等は、お早めにご準備いただきますようお願い申し上げます。

お客さまには、大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



8月/7日(日)

※他の金融機関ATM、ゆうちょ銀行ATM、セブン銀行ATM、コンビニATMはご利用いただけますが、所定の手数料がかかります。

9月/17日(土)

9月/18日(日)

9月/19日(月)

※すべての金融機関のATMで、当金庫のカードは利用できません。